

総合評価落札方式による試行マニュアル

Q & A

平成29年4月

新発田市契約検査課工事検査室

総合評価落札方式に関するQ&A

疑 問	基 本 的 な 考 え 方
総合評価落札方式を導入する目的は？	平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」により、従来の価格のみによる落札方式に、価格以外の要素(企業の技術力等)を考慮し、価格及び品質について、総合的に優れた調達を行うことを目的として導入します。
総合評価方式落札方式の導入による効果は？	わかりやすく言うと、次の3つに集約されます。①品質面でも競争させることで、公共工事自体の品質を向上させる。②工事周辺の住民や利用者にとりだけ迷惑をかけない。③建設業者の育成と技術力の向上。以上3つの効果が期待されています。
新発田市が行う総合評価落札方式の種類は？	国、県では、3種類(簡易型・標準型・高度技術提案型)の型式で、試行を開始しております。当市の総合評価落札方式の試行は、技術的工夫の余地が少ない、簡易型で試行を実施します。また、簡易型でも(実績型と提案型)2通りの型式を試行してきましたが、 今後は簡易な施工計画の提出を求める、簡易(提案)型の拡充を考えております。
総合評価落札方式は、今までの入札とどこが異なるのか？	入札参加希望者に対して、 公告時に、技術資料の提出を求めています。簡易(提案)型 については、簡易な施工計画の提出を求め、その審査結果について、学識経験者の意見を聴いています。 そういう過程を踏まえて、総合評価値(価格評価点と技術評価点)を算出し、最も高い者を落札候補者として決定します。
総合評価落札方式に参加する企業のメリットは？	これまでは、価格のみによって落札者を決定してきましたが、総合評価落札方式では、技術力や地元への貢献度・ 精進度 がないと落札は難しくなります。また、 総合評価値を競う ことから、技術力さえあれば、最低価格で入札しなくても、落札することが可能であり、企業の利益として還元されます。
「試行」とする理由は？	総合評価落札方式の導入に伴う効果や、入札結果の検証を行うことにより、評価基準や運用面での課題を把握し、随時、見直しを行っていくために、試行としています。
最低制限価格や低入札価格調査制度は、適用されるのか？	総合評価落札方式においても、制度を適用します。 その理由として、簡易型では、工事目的物の標準的な施工方法の確認にとどまって評価するため、ダンピング排除や、下請業者へのコンプライアンスなどの確認ができないことが想定されます。
総合評価落札方式の発注は、どのように公表されるのか？	総合評価落札方式は、制限付一般競争入札として公告されます。よって、これまでどおり、ホームページの「入札情報」などで確認ができます。なお、評価項目、評価基準(配点表)、落札者の決定方法なども、 入札公告時に詳細を公表 します。
入札執行は、今までどおり行われるのか？	入札は、制限付き一般競争入札と原則、同じ手続きで執行されます。ただ、事前に、技術資料については、期日までに持参していただき、 窓口 に提出してもらうこととしております。
公告から落札決定までの所要日数は？	公告から落札決定までの所要日数(設計価格5,000万円以上の場合)は、最短で17日間必要とされています。これに対し、総合評価落札方式では、すべての案件で、最低でも20日間程度必要となります。 必要日数が増える要因として、簡易な施工計画の作成等、技術資料の作成期間、技術資料の審査期間、学識経験者への意見照会時間等が必要となる期間として追加される 為、落札候補者の決定に若干の期間を要します。

入札結果の公表は、どのようにして行うのか？	落札者決定後、入札参加者の価格評価点・技術評価点・総合評価値を、ホームページ上と契約検査課閲覧場所に公表します。なお、入札参加者から提出された技術資料(簡易な施工計画)等は、各社のノウハウや、企業秘密等が含まれているために、公表はしません。
総合評価落札方式に関する説明会は、開催しないのか？	説明会等を、開催する予定はありません。総合評価落札方式に関する質問については、 契約検査課 まで、お尋ねください。また、新潟県や、国土交通省のホームページ上に、総合評価落札方式に関するガイドラインが掲載されていますので、参考にしてください。
総合評価値は、どのようにして決められるのか？	総合評価値は、価格評価点と技術評価点の和によって決められます。算定方式は、加算方式を採用しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・価格評価点は、配点(77~82)×最低価格／入札価格 ・技術評価点は、企業の技術力＋配置予定技術者の能力＋地域貢献度＋地域精通度＋(簡易な施工計画)の総合点により、配点(18~23) ・総合評価値＝価格評価点＋技術評価点(100点満点方式) 詳細は、入札の公告時に添付される資料によって、確認することができます。なお、技術評価点は、 簡易(実績)型18点、簡易(提案)型23点 を基本に配点しております。
価格以外の評価項目に、どのようなものがあるのか？	企業の技術力として、施工実績、工事成績、簡易な施工計画等を求めます。また、配置予定技術者の能力として、保有する資格、施工実績等を求め、更に、企業の地域貢献度、地域精通度の評価項目を求めます。 評価項目は、型式ごとに、評価内容、評価基準は工事ごとに設定 し、公告時に、詳細を公表します。
技術評価は、どのように行うのか？	技術資料は、実績型、提案型とも、工事検査室にて審査します。ただ、提案型に求めている簡易な施工計画については、 発注原課の課長・課長補佐・係長の各々が評価 し、その結果を、学識経験者へ意見照会することで、客観性、公平性を確保しております。最終的には、新発田市建設工事契約等審査委員会で決定します。
簡易な施工計画は、どの程度の内容を記載すべきか？	求められた施工上の課題について、具体的かつ、実現性のある内容を箇条書きで記載してください。発注者が求める品質以上の提案で、 多大な経費をかける様な、必要範囲を超越する提案の場合は、評価しないこともある ので注意してください。あくまでも、当該工事現場における施工、履工の能力を確認する為の「簡易な施工計画」であることが、必須となります。
技術力の高い大手企業に有利ではないのか？	「簡易な施工計画」では、新技術や、新工法等の高度な技術提案を求めています。各施工業者が、これまで培ってきた経験や、工夫などを各自が持ち寄って作成したものを、評価するものです。よって、 施工技術者の発想力や、実効力が求められることが大半 であり、決して、大手企業を優遇するものではありません。
技術資料の内容が、履行されなかった場合のペナルティはあるのか？	当然、あります。 ①配置予定技術者②地域調達③簡易な施工計画について、 工事ごとに履行の検証 を行っており、 不履行が確認されれば、工事竣工検査時に、工事成績評定値の減点 を行うこととしています。
同種工事の実績 は、一番成績の良いものを記載するのか？	施工実績は、公告時に提示した条件を満たしていれば、どの工事を記載してもかまいません。
工事成績評定点がない企業は、どの様に評価するのか？	施工実績がない企業は、「 実績なし 」として 0点を付与 します。また、施工実績があっても、工種別成績評定の 平均点が75点未満の場合は、マイナス点を付与 します。結果、 施工実績がない企業も、ペナルティを負うことなく、入札に参加 できるように考えられた配点構成となっております。

<p>工事成績評定点には、特定共同企業体(JV)の構成員として施工した場合、構成員(自社分)1件として、カウントしてもよろしいのか？</p>	<p>特定共同企業体(JV)施工は、2社～3社の企業が、お互いに協力し合いながら、目的物を完成させるものであり、幹事会社の施工管理に負うところが多くある。いわゆる団体競技の様なものです。評定点も通常、高い点数で推移することが想定され、JV発注自体、数も少ない。よって、構成員自体の実力を素直に反映しているとは言い難いことから、カウントしないこととしております。</p>
<p>優良工事表彰等とは、どのようなものか？</p>	<p>過去3ヶ年度に、新潟県又は当市から、優良工事表彰を受けた者。新潟県から、優良工事証の交付を受けた者であれば、確認できるものの写しを添付してください。</p>
<p>配置予定技術者の優秀技術者表彰等にある工事成績評定点は、同種工事に限られるのか？</p>	<p>工事成績評定点は、同種工事だけでなく、「主任技術者又は監理技術者」として当該工事に携わり、評定点80点以上の取得実績があれば、表彰の有・無に関係なく、対象となります。</p>
<p>複数の配置予定技術者で申請した場合、最終的な技術者の配置は、どうすればよいのか？</p>	<p>配置予定技術者が確定できず、複数の技術者で申請する場合は、すべての者について、作成してください。ただ、配置予定技術者の評価点は、最も低い評価を受けた者をもって、算定することとします。工事請負契約後、現場に配置する技術者は、この複数の配置予定技術者の中から選出してください。</p>
<p>配置予定技術者「同種工事の実績」(従事役職)は、技術者のみを想定しているのか？</p>	<p>配置予定技術者ということで、「技術者」を想定しています。公告時の資料にも、注釈欄に書かれておりますが、「現場代理人」又は「担当技術者」の場合には、「技術者としての役割実績」を証明する資料の添付が、求められております。</p>
<p>地域貢献度及び、地域精通度を評価する理由は？</p>	<p>地域社会への貢献活動や、地域内実働拠点の有・無等は、当該企業の地域における社会性や信頼性を評価できるとともに、総合的な評価点を持って、工事を円滑に履行できる能力として、評価したい為のものです。</p>
<p>地域貢献度の災害時における活動実績等とは？</p>	<p>災害時における応援協定が事前に結ばれており、それを根拠に活動した実績。また、緊急性を要し、指示書等で対応した活動実績も認めておりますが、通常の維持管理の範疇であると判断されるものは、除かれます。但し、いずれも、新発田市内における活動実績に限定され、実績を証明できる資料が必要となります。</p>
<p>技術資料に添付した「簡易な施工計画」の提案内容は、「協議」で設計変更の対象となりますか？</p>	<p>「簡易な施工計画」に記載された提案内容の設計変更は、一切、行いません。また、「協議」の対象にもなりません。</p>